

紀の川

ひととまちをつなぐ

広報

オリンピックで活躍した選手にスポーツの楽しさを学び、児童たちは目を輝かせました。

特集 オリンピック出場選手に学ぶ「運動の楽しさ」
写真で見る・知る 医聖 華岡青洲生誕250年記念事業

今月の情報ワイド

○地上デジタル放送のこと

○年未年始の予定 ○納税通知書封筒の裏面に広告を募集

12
2010

「運動の楽しさ」

経験や技術を持つ2人のスポーツ選手に、
スポーツの楽しさ、すばらしさを教わりました。



水井妃佐子さん
Mizui Hisako



吉田昌子さん
Yoshida Shouko

体を動かすことの楽しさをトップレベルの選手から学び、スポーツの素晴らしさを体験する、「スポーツ選手活用体力向上事業」。

鞆淵小・中学校の全校生徒32人を対象にバドミントン教室が、竜門小学校の5・6年生52人を対象にバレーボール教室が行われました。バドミントンを指導した水井妃佐子さんは、全日本総合バドミントン選手権で何度も優勝したほか、'92年のバルセロナ、'96年のアトランタの両オリンピックにも出場。教室で、

「無理だと思ったらその時点で無理になってしまふ。何事も『できる』と思って取り組んで欲しい」と話しました。鞆淵中2年の金川美早紀さんは、「全般的にすごかった。バドミントンは、普段私がしているテニスに比べて球(羽根)が速いから、それに反応するという点で、テニスの練習にもなりました」と話します。

一方、バレーボールを指導した吉田昌子さんは、「76年のモントリオールオリンピックの金メダリストで、ワールドカップや世界選手権の優勝メンバーとして活躍。現在は、バレーボールの楽しさを教えるために全国を飛び回っています。」

高校時代、正月以外は毎日かかさず8〜10時間の猛練習をしたと話す吉田さん。「目標を持ったら、それを継続して欲しい。そのためには、自分自身に負けないことが大切」と子どもたちにエールを送りました。バレー部に所属しているという5年生の伴野たばささんと宮城葵さんは、「プロの人に指導してもらって練習になった。アタックがすごかったけど、なんとかブロックできました」とうれしそうに話していました。

Interview



学校教育課
主任指導主事 大堀和美

スポーツを通じて豊かな心を養う

市の教育方針「豊かな心を持った児童を育てる」の実現に向け、各学校とも様々な取り組みをしています。今回、スポーツ選手活用体力向上事業で、児童たちは、「継続すること、集中すること、友達を大切にすること、思いやりの心を持つこと」の大切さを学びました。

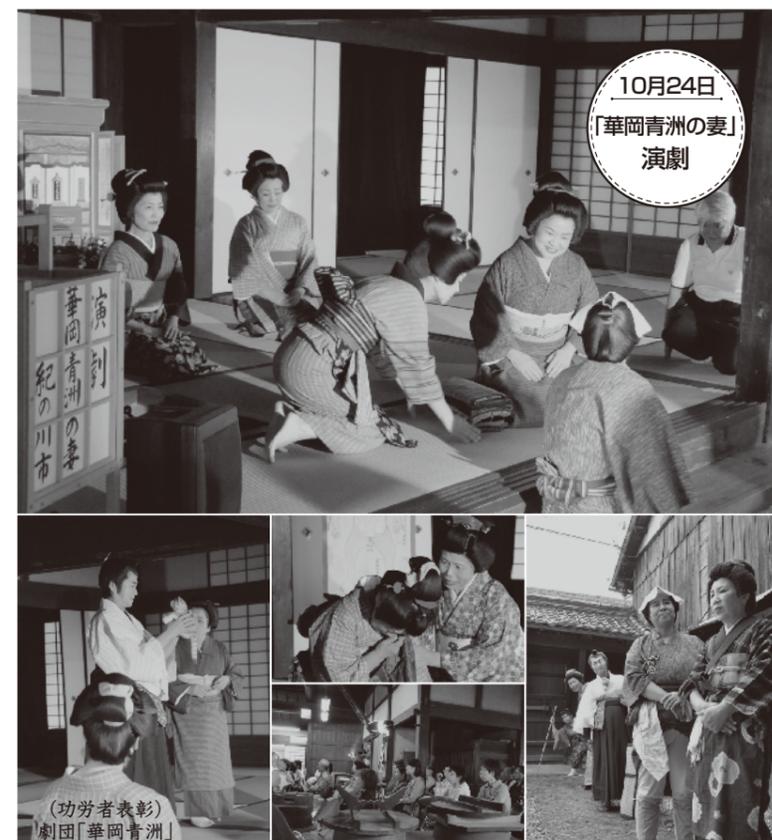
今後も、このように楽しみながら児童の学力や体力を高めることのできる事業を、積極的に活用して行きたいと考えています。



写真/調月小学校の朝の風景。毎週火曜日の朝、全校生徒でマラソンをします。全国的に子どもの体力が低下しているといわれていますが、調月小学校では、約1/3の児童が自主的に毎朝マラソンをしています。なぜマラソンをするのかとたずねると、「上級生がマラソンをしている姿を見ていたら自然に…」とのこと。楽しみながら運動をする。これが一番大切だと思いました。



10月24日
青洲まつり
2010



10月24日
「華岡青洲の妻」
演劇



写真で見る・知る
医聖 華岡青洲
生誕250年記念事業



(功労者表彰)
池田章さん



10月23日
記念式典
シンポジウム



華岡青洲とゆかりのある親族49人が集合

10月23日、粉河ふるさとセンターで開催された記念式典とシンポジウム。式典では、華岡青洲の名を広く人々に伝えてきた功労者として、「華岡青洲語り部の第一人者・池田章さん」と「劇団華岡青洲」が表彰されました。その後、「治療とケア」の両立を目指し、患者の苦痛を取り除くために麻酔薬「通仙散」を開発した青洲を紹介する特別講演や、「医聖華岡青洲を語る」と題されたシンポジウムが行われ、華岡青洲の偉業に触れる1日となりました。



10月24日に行われた青洲時代行列。青洲の妻「加恵」が嫁入りをした時の様子を再現。加恵の実家である旧名手宿本陣にて「貰い受けの儀」を行った後、一行は青洲の里へ向けてゆっくりと歩きます。当時の衣装を身に着けた参加者の姿は、昔にタイムスリップしたかのような雰囲気を作り出していました。



10月24日
青洲
時代行列



11月10日 赤ちゃん広場

個別健診(特定健診、ヘルスアップ健診、各種がん検診)の実施期間が、まもなく終了します。

22年度の個別健診の実施期限は1月末日です。
また、子宮がん検診の実施期限は2月末日です。
実施期間終了月は、特に混雑します。早めに受診ください。
※受診票を持っていない人で、標記の各検診を希望する場合は、健康推進課に申し込みください。
【申し込み・問い合わせ】健康推進課 (TEL 77・0829)

休日歯科当番 (診療時間：午前10時～午後4時)

当番医が変更している場合があります。
問い合わせは、那賀消防組合 (TEL 61・1791) へ。

12/5 (日)	井関歯科医院 (TEL62・2223)
12 (日)	加山歯科 (TEL77・5655)
19 (日)	西歯科医院 (TEL63・5553)
23 (木)	矢田歯科クリニック (TEL64・6608)
26 (日)	はたなか歯科クリニック (TEL69・5511)
29 (水)	岡本歯科医院 (TEL75・2047)
30 (木)	おち歯科医院 (TEL61・7322) / 松本歯科医院 (TEL66・0206)
31 (金)	吉田歯科医院 (TEL69・1182) / 岡本歯科医院 (TEL73・4970)
1/1 (土)	正司歯科クリニック (TEL66・2011) / 林歯科医院 (TEL62・6012)
2 (日)	岩崎歯科医院 (TEL62・9888) / 藤田歯科医院 (TEL77・6060)
3 (月)	金尾歯科医院 (TEL62・1588) / 山本歯科矯正 (TEL64・3014)

献血日程

12/7 (火)	(株)デュプロ 和歌山事業所	11:00～13:00
	市役所那賀分庁舎	14:30～16:00
13 (月)	松源 貴志川店	10:00～12:00
	市役所貴志川分庁舎	13:30～16:00
16 (木)	市役所桃山分庁舎	9:30～12:00
	(株)丸和	13:30～16:00
17 (金)	オークワ粉河店	10:00～12:00
	TSUTAYA WAY 打田店	13:30～15:30

保険税・保険料の納付済証明書を送付

- 介護保険料の納付済証明書
- 国民健康保険税の納付済証明書
- 後期高齢者医療保険料の納付済証明書

22年中(1月1日から12月31日)に納付した介護保険料・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料は、所得税・住民税の社会保険料控除の対象になります。普通徴収(納付書または口座振替)によって、1年間に納付した金額を証明する各納付証明書を1月中旬に送付します。

確定申告をする場合には、証明書に記載している額を記入してください。また、申告会場へ行く場合には、証明書を持参してください。

年末調整などのために、早めに証明書が必要な人には、申請日時点で収納が確認されている納付額の納付証明書を交付します。介護保険料は高齢介護課または各支所で、国民健康保険税と後期高齢者医療保険料は国保年金課または各支所で交付しますので、印鑑と身分証明書を持参し申請してください(本人以外が申請に来る場合は、委任状が必要です)。
※特別徴収(年金からの天引)で納付した分は、日本年金機構などの年金保険者から源泉徴収票が送付されます。

【問い合わせ】
国保年金課 (TEL77・2511 本庁) / 高齢介護課 (TEL75・5328 那賀分庁舎)

新型インフルエンザの相談

TEL 61・0020 岩出保健所
(平日午前9時～午後5時45分)

那賀休日急患診療所

TEL 77・6410 日曜・祝日・年末年始の午前9時～午後5時
※11月20日～2月20日までの3か月は、土・日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)の夜間(午後8時～午後10時)も開設します。
小児は、↓小児救急医療ネットワークへ↓

小児救急医療ネットワーク

TEL 073・425・8181 平日夜間は午後8時～翌6時 / 土・日・祝日の夜間は午後7時～翌6時 / 休日昼間は午前10時～正午、午後1時～5時

夜間・休日の病院案内 (24時間)

TEL 073・426・1199 県救急医療情報センター
TEL 61・1791 那賀消防組合

夜間の小児医療電話相談

TEL # 8000 または TEL 073・431・8000 毎日午後7時～11時

1月の母子保健・予防接種

※対象児には、個別通知します
※会場はすべて本庁南別館です

- 4か月児健康診査
平成22年9月生まれ対象
1月19日(水)・26日(水)の午後
受付は午後1時～1時30分
- 7か月児健康診査
平成22年6月生まれ対象
1月18日(火)・25日(火)の午後
受付は午後1時～1時30分
- 10か月児健康相談
平成22年1月生まれ対象
1月13日(木)・14日(金)の午前
受付は午前9時～9時30分
- 1歳8か月児健康診査
平成21年4月生まれ対象
1月21日(金)・28日(金)の午後
受付は午後1時～1時30分
- 2歳6か月児健康相談
平成20年6月生まれ対象
1月11日(火)・12日(水)の午前
受付は午前9時～9時30分
- 3歳8か月児健康診査
平成19年4月生まれ対象
1月20日(木)・27日(木)の午後
受付は午後1時～1時30分

【問い合わせ】
健康推進課 (TEL 77・0829)



11月10日 赤ちゃん広場

子育て 介護予防

こそだて
かいごぼう

【問い合わせ】子育て支援課(Tel.75・3111)

■申し込み期間…12月6日(月)～17日(金)

※在所児が引き続き入所を希望する場合も、申し込みが必要です。

【各学童クラブの定員/所在地/連絡先】

太陽の子/60人/田中小学校内/Tel.77・0367

てのひら/40人/池田小学校内/Tel.77・5177

粉河アットホームクラブ/50人/粉河小学校内/Tel.73・2282

チャレンジ児童クラブ/50人/名手小学校内/Tel.75・5206

ももやま放課後児童クラブ/25人/桃山会館内/Tel.66・3399

あらかわ放課後児童クラブ/30人/桃山コミセン内/Tel.66・3234

こどもくらぶ/50人/貴志川町上野山146/Tel.64・1102

ほたるっこ/30人/東貴志小学校内/Tel.64・8840

西貴志こどもくらぶ/40人/西貴志コミセン内/Tel.65・2215

丸栖つ子くらぶ/25人/貴志川町丸栖270-4/Tel.64・0711

学童保育(学童クラブ)の入所受付

就労などのために保護者が昼間家庭にいない低学年児童を対象に、遊びや生活の場を提供して児童の健全育成を図り、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

■対象…小学校1～3年生(定員に余裕があれば4～6年生も可能)

■保育時間…平日:放課後～午後6時30分

土曜日や長期休暇中:午前8時～午後6時30分

※学童クラブによって多少異なります。

■利用料…未定(参考:今年度は月額8,000円)

※同一世帯から2人以上利用の場合や、ひとり親家庭は減額になる場合があります。おやつ代や傷害保険代などが別途必要です。

■申し込み方法…各学童クラブや各支所に設置している申込用紙に必要事項を記入し、**入所希望先の学童クラブに提出**してください(児童同伴)。市と運営委員会で審査し、保護者あてに通知します。※入所希望者が定員を超えた場合は抽選などを行います。

介護予防教室

① 運動器の機能向上事業「紀の川はつらつ教室」

「わかやまシニアエクササイズ」に基づいた筋力トレーニング(ストレッチ、ステップ台・イスを使用した運動、体力測定など)を行います。教室に加え、自宅でもトレーニングを行います。

■とき…1月11日～3月29日の毎週火曜日(全12回)
午後1時30分～3時30分(受付1時～)

■ところ…桃山会館大会議室

■対象…市内在住のおおむね65歳以上の人

※かかりつけ医師に運動可否を確認してください

■定員…先着25人(原則全12回参加可能な人)

■申し込み…12月10日(金)までに、高齢介護課に電話で申し込み。

【問い合わせ】高齢介護課介護予防係(Tel.75・5314 那賀分庁舎)

② いきいき元気塾

65歳以上の人を対象に、運動器の機能向上・栄養改善・口腔ケア・閉じこもり予防などをテーマに、居宅介護支援センターに委託し、教室を開催しています。動きやすい服装で参加ください。

■とき…12月8日(水) 午後1時～3時

■ところ…那賀保健福祉センター2階 多目的ホール

■テーマ…『介護保険』について

■申し込み…前日までに栄寿苑居宅介護支援センターに申し込み。

【問い合わせ】栄寿苑居宅介護支援センター(Tel.75・6888)、高齢介護課介護予防係(Tel.75・5314 那賀分庁舎)

1月の赤ちゃん広場・子育て教室

■赤ちゃん広場

□0歳児(21年4月2日以降生まれ)

1月7日(金) 打田地区 本庁南別館

1月11日(火) 貴志川・桃山地区 桃山保健福祉センター

1月24日(月) 粉河・那賀地区 那賀子育て支援センター

※時間は午前10時～11時30分です。母子手帳を持参ください。

■子育て教室

□1歳児(20年4月2日～21年4月1日生まれ)

1月14日(金) 打田地区 古和田会館

1月21日(金) 粉河・那賀地区 那賀子育て支援センター

1月27日(木) 桃山地区 桃山保健福祉センター

1月31日(月) 貴志川地区 桃山保健福祉センター

※時間は午前9時15分～11時30分

□2歳児(19年4月2日～20年4月1日生まれ)

1月13日(木) 打田地区 古和田会館

1月19日(水) 粉河・那賀地区 那賀子育て支援センター

1月28日(金) 貴志川・桃山地区 桃山保健福祉センター

※時間は午前9時15分～11時30分

※名札、お茶、帽子を持参し、動きやすい服装で参加してください。※日程などの変更や中止の場合は、市ホームページやメール配信サービス(<http://kinokawa.mail-dpt.jp/>で登録)でお知らせします。

【問い合わせ】子育て支援課(Tel.75・3111) / 桃山子育て支援センター(Tel.66・0404 安楽川保育所内) / 那賀子育て支援センター(Tel.75・2331 名手保育所隣)

◎赤ちゃん広場…0歳児を対象に、月齢に合った赤ちゃんとのふれあい遊びの紹介や絵本のおよみかせ、お母さん同士の交流、体重測定や育児相談などをします。

◎子育て教室…1・2歳児を対象に、手遊びやリズム遊びをしたり、自然の中で身体を使った活動をしたりして、親子でたくさんの友達と交流します。子育ての情報交換や子どもの年齢に応じた育児・遊びを学び合う場にもなります。



11月10日 赤ちゃん広場

介護予防のススメ

「ふくらはぎのストレッチ」

(膝関節痛の予防)

今月のワンポイント



【解説】

以前紹介した深呼吸でリラックスしましょう。腰に手を当て、脚を前後に開きます。両脚のつま先をまっすぐ前に向け、後ろ脚の膝をできるだけ曲げないよう、反動をつけずにゆっくりと前方向に押し出します。後ろ足のかかとが浮かないように注意しましょう。

地域包括支援センター

気になること、不安に思うことは、ささいなことでも気軽に相談ください。社会福祉士、ケアマネジャー、保健師・看護師が対応します。



那賀地区地域包括支援センター(那賀保健福祉センター)左から溝上俊一さん、阪田美和さん、寺田美香さんです。

「私たちが、介護予防のお手伝いをさせていただきます」

【問い合わせ】各地区の地域包括支援センター(電話番号は、19ページに掲載しています)

「はつらつ教室」に参加し、体が軽くなったことを実感。

介護予防教室参加者の声



教室に参加した宇田トヨさんのコメント

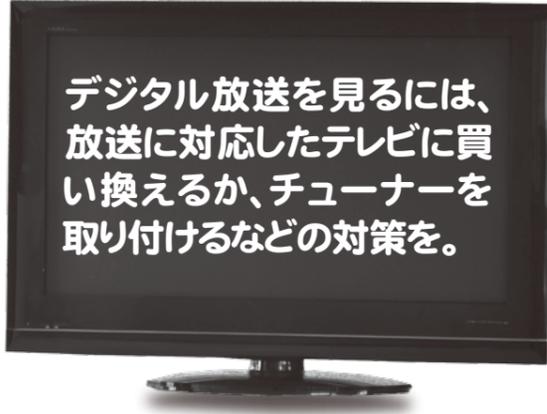


普段から膝の痛みで悩んでいました。生活の中では体の使う部分が決まっていたので、「体操などをして体のいろいろな部分を使いたい」と思い、「紀の川はつらつ教室」に参加しました。

教室のなかば過ぎから体が軽くなり、つまずきにくくなった事を実感しました。そして、毎日トレーニングをすることが重要だと分かりました。

教室で習ったトレーニング方法が好きなので、これからも続けていきたいと思っています。

来年7月以降、 テレビを見るには対策が必要です。



デジタル放送を見るには、
放送に対応したテレビに買い換えるか、
チューナーを取り付けるなどの対策を。

地上アナログ放送の通常放送は平成23年6月末日に終了し、7月24日正午に地上デジタル放送に完全に切り替わります。

今使っているテレビ画面の右上に「アナログ」の文字が表示されていたり、画面の上下に黒い帯があったりする場合は、地上デジタル放送に対応していません。このままでは、来年7月24日以降はテレビを見ることができません。

地上デジタル放送は、今までのアナログ放送に比べて格段に高画質・高音質で放送できる、新しいテレビ放送サービスです。

ハイビジョンの美しい映像、データ放送や双方向サービスなど若年者から高齢者まで、また障害者にもやさしい福祉番組や暮らしに役立つ地域情報など視聴者の要求に合わせた番組を提供します。

今までアナログ放送は受信できていたのに、新しいテレビを買って、地上デジタル放送を見ようと思ったら映らないなど、デジタル放送特有の「新たな難視地域」が発生しています。この「新たな難視地域」では、共同受信組合を設立して共同受信したり、個人で高性能なアンテナを設置したりするなどの対策が必要です。対策や支援策(補助金)などについては、デジサポ和歌山や市役所情報推進課まで問い合わせください。

デジサポ(総務省テレビ受信者支援センター)は、無料の「地デジ相談会」を各地域で開催しています。相談会に出席できない高齢者に対しては、無料の「戸別相談(訪問相談)」も実施しています。くわしくは、デジサポ和歌山まで。

● 地上デジタル放送とは

● 地上デジタル放送を受信できない場合は相談を

● 地上デジタル化の相談会

【問い合わせ】

デジサポ和歌山(Tel.073・403・4141 午前9時～午後9時、土・日・祝日は午後6時まで)

または情報推進課(Tel.77・2511 本庁)

デジサポホームページ <http://digisuppo.jp/>

年末年始の予定

夜間休日の医療、
休日歯科当番は6・7ページで
確認してください。

● 紀の川市役所

12月29日(水)～1月3日(月)休みます

休業期間中も、婚姻や死亡の届けの受付、漏水の対応(水道メーターから家庭側は個人での修理になります)などは行います。婚姻届けは事前に市民課または各支所で記入事項の説明を受けてください。

● 図書館のお休み

打田・那賀・桃山・貴志川図書館は12月27日(月)～1月4日(火)
粉河図書館は12月26日(日)～1月4日(火)

● 生涯学習・生涯スポーツ施設

12月28日(火)～1月4日(火)は施設の利用はできません

粉河ふるさとセンターは12月29日(水)から休館します。
12月28日(火)と1月4日(火)は、施設予約受付などの業務は行います。

● ごみ収集は30日(木)まで

12月31日(金)～1月3日(月)は収集は行いません

自己搬入(有料)は12月30日(木)まで受け付けます。ただし、29日・30日は正午まで。ごみ収集カレンダーで確認し、出し忘れの無いようにしてください。

● 『火の用心』消防団年末警戒期間

12月28日～30日です。日ごろから火の用心を心がけてください。

● 消防団出初式

1月9日(日)午前8時30分から、井阪橋下桃山グラウンドで行います。

納税通知書封筒の裏面に広告しませんか？

納税通知書の封筒に広告を掲載する企業・団体を募集します。

対象になる封筒は、23年度の5月から6月に発送する軽自動車税、市県民税(普通徴収)、固定資産税、国民健康保険税の各納税通知書送付用封筒です。

■ 募集広告枠

封筒の裏面の8枠(各税2枠)。サイズは縦6cm×横8cm。版の色は黒1色。

■ 発送通数

・軽自動車税…約27,000通 ・市県民税……………約13,000通
・固定資産税…約30,000通 ・国民健康保険税…約12,000通

■ 最低募集価格…1枠5万円(※応募多数の場合、提示価格が高い順に決定。)

■ 申し込み…所定の用紙で、1月31日(月)までに市民税課または国保年金課に申し込み。

【申し込み・問い合わせ】 市民税課・国保年金課(Tel.77・2511)

広告を募集!

●●案内

平成23年紀の川市成人式

■とき：1月9日(日)午前9時30分受付／10時30分開式
 ■ところ：粉河ふるさとセンター大ホール
 ■内容：①式典、②成人式実行委員会主催イベント「20歳までの出会いに感謝なうー」「お笑イフなうー」



平成22年成人式の様子

■対象：市に住民登録している平成22年4月2日～3年4月1日生まれの人
 ■服装：自由

■その他①対象者には、11月下旬に案内ハガキを送付します。②市外に住民票を移している人で、出席を希望する人は、生涯学習課に相談してください。③その他くわしくは、市ホームページを見てください。

【問い合わせ】生涯学習課 (Tel 64・9163 貴志川分庁舎)

生涯学習へのいきないう「606(びゅう)なう」

1月15日(土)に粉河ふるさとセンターで60のつどいを開催します。

対象者(今年度60歳になる人)には案内状を送付しました。12月10日(金)までに同封の返信ハガキで出欠の

人事行政の運営状況

条例に基づき、市の人事行政の運営状況、定員管理、給与などを公表します。なお、紙面の都合で省略した内容があります。くわしい内容は、紀の川市ホームページでご覧になれます。

■職員の任免と職員数
 21年度中の退職者22人に対し、22年4月の採用は7人です。うち女性は3人です。4月1日現在の職員数は658人です。

■職員の給与
 21年度の人件費は50億363万1千円で、普通会計の14.7%を占めています。22年度の当初予算では、職員の給料・職員手当・期末勤勉手当は36億5,290万1千円、一人当たり換算すると599万8千円です。

●平均年齢と平均給料月額(22年4月1日現在)
 一般行政職 43.0歳 330,621円
 技能労務職 46.8歳 315,388円

●初任給(卒業後即採用の場合 22年4月1日現在)
 大学卒 172,200円 高校卒 140,100円

■特別職の給料月額(19年4月1日から市長、副市長、教育長の給料月額を3%減額しています。減額後の金額です)

市長	805,100円	議長	460,000円
副市長	679,000円	副議長	410,000円
教育長	611,100円	議員	370,000円

【問い合わせ】人事課 (Tel 77・2511 本庁)

【問い合わせ】生涯学習課 (Tel 64・9163)

和歌山県の最低賃金は684円

10月29日以降の和歌山県の最低賃金は、1時間684円です。

【問い合わせ】和歌山労働局賃金室 (Tel 073・488・1152)

きのかわプレミアム商品券の使用期限は1月11日

きのかわプレミアム商品券の使用期限は23年1月11日です。使用期限を過ぎると無効になりますので、期限内にご利用ください。

【問い合わせ】紀の川市商工会 (Tel 74・3000) / 那賀町商工会 (Tel 75・4026)

農業委員会委員選挙人名簿への登録

農業委員会委員選挙人名簿は、有権者からの申請に基づいて毎年1月1日現在で調製します。12月中旬に該当すると思われる世帯に申請書を郵送します。必要事項を記入し、1月7日(金)までに同封の返信用封筒で申請してください。名簿に登録されていないと、選挙があった場合に投票できません。

なお、該当するのは、次

の①から④の要件をすべて満たす人です。

- ①：10アール以上の農地で耕作の業務を営む
- ②：①と同居の親族または配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事している
- ③：23年1月1日現在で紀の川市に居住している
- ④：年齢が23年3月31日現在で満20歳以上

※資格があるのに、申請書が郵送されない場合は、農業委員会事務局に問い合わせください。

【問い合わせ】農業委員会

一般(指名)競争入札等参加資格審査

市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等、物品・その他製造等の入札などに参加するために届け出が必要です。

23年度の一般競争(指名競争)入札等参加資格審査申請(中間)の受け付けは2月に行います。詳細は次号でお知らせします。

事務局 (Tel 73・3311 粉河分庁舎)

●●税金

年金形式の生命保険の所得税を返還

遺族が年金として受給する生命保険金のうち、「相続税の課税対象となった部分は、所得税の課税対象にならない」とする最高裁判所の判決がありました。

そのため、相続や贈与などによる生命保険契約や損害保険契約などに基づく年金の税務上の取り扱い方法を改め、平成17年分から21年分までの各年分について、納めすぎた人に所得税を還付します。

対象となる人は、更正の請求や確定申告など、必要な手続きをしてください。対象となるかどうか分からない場合や、還付の手続き方法については、くわしくは国税庁ホームページ(アドレスはページ上部)を見るか、粉河税務署に問い合わせください。

※17年分について、早い人は12月末が還付期限になります。早目に手続きをしてください。

※受け取った年金の受給権が相続税や贈与税の課税対象となる場合は、実際に納税額が生じなかった人も対象になります。

【問い合わせ】粉河税務署 (Tel 73・3301)

第4回「市が収集をしないごみ」



家電リサイクル法の対象品目

- テレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)
- エアコン(壁掛型、床置型、室外機)
- 冷蔵庫・冷凍庫
- 洗濯機・衣類乾燥機

処分方法は購入先、販売店、製造元に確認ください。

有毒性・爆発性を伴う危険物

ペンキ、灯油、農薬、プロパンガスボンベ、消火器など
 処分方法は購入先、販売店、製造元に確認ください。

事業活動によって発生した粗大ごみ類

産業廃棄物は市の施設では処理できません。

超大型(一辺の長さが2.5m以上)のもの

重量が100kg以上のもの

収集車両の都合により収集できません。

処理困難物

○タイヤ、バッテリー、機械の廃油、バイク、ピアノ、有水銀の体温計やボタン電池など
 処分方法は購入先、販売店、製造元に確認ください。バイクはメーカーなどでリサイクルされます。

くわしくは、市ホームページや、ごみ収集カレンダーの最終ページを見てください。

【問い合わせ】
 廃棄物対策課 (Tel 64・2525 貴志川分庁舎)

ごみの適正処理、減量化、再資源化にご協力を

- ①Reduce(リデュース)ごみを減らす
- ②Reuse(リユース)繰り返し使う
- ③Recycle(リサイクル)再資源化する



3R → Reduce Reuse Recycle

税金

事業主のみなさんへ

■給与支払報告書の提出と給与支払報告書は市・県民税の申告に代わる重要なものです。

22年中に給与（専従者給与を含む）や賃金を支払った事業主は、受給者ごとに給与支払報告書を作成し、給与支払報告書総括表とともに、その受給者の23年1月1日現在の住所の市区町村に1月末までに提出してください（源泉徴収票は受給者に交付ください）。

市役所から給与支払報告書総括表を送付している場合は、できるだけ市専用のものを使用し、期限までに提出ください。

■従業員の個人住民税（市・県民税）は特別徴収を

個人住民税の特別徴収とは、所得税の源泉徴収と同様、納税義務者である給与所得者に代わって、毎月従業員（給与所得者）に支払う給与から住民税（市・県民税）を徴収し、納入しているためです。

地方税法第321条の4と各市町村の条例の規定によって、事業者は原則としてすべて特別徴収義務者として住民税の特別徴収を行うこととされています。

○特別徴収の事務手続き：5月に特別徴収義務者あてに「特別徴収税額決定通知書」を送付します。その税額を毎月給料から徴収し、翌月の10日までに合計額を各従業員の住所の市町村へ納付してください。

【問い合わせ】市民税課（Tel 77・2511 本庁）

募集

市民スキー教室

■とき：1月7日（金）午後9時30分～10日（月）午後9時ころ（車中1泊、現地2泊）

■ところ：長野県斑尾高原スキー場

■宿泊：ヒルサイドホテル（Tel 0269・643206）

■定員：40人（申し込み多数の場合抽選。抽選はグループ（5人以内）毎で実施

■対象：市内在住・在学

在勤の人（小学3年生以下は保護者の同伴が必要）

■参加費：中学生以上は34,000円 小学生以下は29,000円（レンタルスキー、ウェア、リフト代、昼食費は含みません）

■申し込み：生涯スポーツ課（貴志川分庁舎）・桃山会館・打田生涯学習センター・紀の川市那賀総合センターに設置している申込用紙で、12月3日（金）午前9時～10日（金）午後5時までに申し込み。

【問い合わせ】紀の川市スキー連盟 壺井（Tel 090

紀の川市スノーボードツアー

■とき：1月21日（金）午後8時30分～23日（日）

■ところ：長野県白馬村白馬乗鞍スキー場

■宿泊：プチホテルアイリス

■定員：40人（先着順）

■参加費：25,000円（宿泊費1泊2食・交通費・リフト代・保険料含む）

※レンタルボード・レンタルウェア希望の場合は、別途2,000円ずつ必要です。

■申し込み：12月22日（水）までに、紀の川市スノーボード協会各役員に電話で申し込み。

※2月にジュニアスノーボード教室の開催も予定しています。詳細は各役員へ。

【申し込み・問い合わせ】紀の川市スノーボード協会 植（Tel 090・822326 340）／徳山（Tel 090

放送大学4月入学生募集

放送大学は、テレビやラジオなどの放送を通じて学ぶ遠隔教育の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい人や、学びを楽しまたい人など、様々な目的で幅広い世代、職業の人が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・自然科学など幅広い分野を、半年17,000円から学べます。入学試験はありません。

■募集期間：2月28日（月）まで

【資料請求・問い合わせ】放送大学和歌山学習センター（Tel 073・431・0360）

表彰

（敬称略・順不同）

【秋の叙勲】
旭日小綬章／黒田七郎（麻生津中）
瑞宝双光章／北田 勝（野上）
山田昌男（桃山町市場）

【危険業務従事者叙勲】
瑞宝双光章／北川 章（貴志川町鳥居）

【厚生労働大臣表彰】
岡田邦夫（社会福祉功労者）

おめでとうございます

固定資産税の償却資産申告書

事業などで使う償却資産を所有している法人や個人は、毎年1月1日現在の所有状況（取得年月、取得価額、耐用年数等）を資産の多少にかかわらず申告する義務があります。

固定資産税の課税対象となる償却資産は、土地と家

納期限のお知らせ 12月27日（月）

■固定資産税 第3期（問い合わせ）収税課・市民税課 Tel 77・2511

■国民健康保険税 第7期（問い合わせ）収税課・国保年金課 Tel 77・2511

■後期高齢者医療保険料 第6期（問い合わせ）国保年金課 Tel 77・2511

■介護保険料 第7期（問い合わせ）高齢介護課 Tel 75・3111

……………納め忘れはありませんか？……………

国民健康保険税第6期／後期高齢者医療保険料第5期／介護保険料第6期

これらは納期限を過ぎています。まだ納めていない人は、最寄りの金融機関が市役所窓口へお急ぎください。市税は納め忘れのないように、便利な「口座振替」を利用ください。

夜間休日の納付・相談窓口

■木曜の夜間（午後8時まで、祝日をのぞく）
■第2日曜（午前9時～午後0時30分）

に、納付・納税相談窓口（本庁 収税課・市民税課・国保年金課）を開設しています。（国保税、固定資産税・都市計画税、市県民税、軽自動車税）平日や昼間に来庁できない人は、利用してください。

し、23年1月31日（月）までに提出してください。廃業解散、休業、事業所の移転、名称変更等の場合は届け出てください。

②初めて申告する場合
申告書は市民税課にあります。記入方法など不明な場合は市民税課にお問い合わせください。

【問い合わせ】市民税課（Tel 77・2511 本庁）

広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか（有料）

広告 広報紀の川や市ホームページであなたのお店の宣伝をしませんか。広報広聴課（Tel 77・0813）

有料広告

●●募集

リズム体操教室

■とき…1月16日(日)午前10時～11時30分
 ■ところ…紀の川市那賀総合センター
 ■対象…市内在住・在勤の人
 ■定員…50人(先着順)
 ■参加費…300円(当日支払い。傷害保険料を含む)
 ■持ち物…タオル、飲み物、体育館シューズ
 ■申し込み…1月11日(火)までに生涯スポーツ課からスポーツ係各館に直接または電話で申し込み。
 【申し込み・問い合わせ】生涯スポーツ課(Tel 64・2525 貴志川分庁舎) / 紀の川市リズム体操クラブ山本(Tel 64・3014)

DVについて考える講座(全5回)

○第2回「配偶者からの暴力の実態と支援に役立つ法知識」
 ■とき…12月4日(土)午後1時30分～3時30分
 ■ところ…岩出市総合保健福祉センター研修室
 ○第3回「デートDVをもたらさない恋愛観とは?」
 ■とき…1月16日(日)午後1時30分～3時30分
 ■ところ…打田生涯学習センター学習室
 ○第4回「DV・虐待からの心理的回復と支援」
 ■とき…2月6日(日)午後1時30分～3時30分
 ■ところ…岩出市総合保健福祉センター視聴覚室
 ○第5回「あなたのまわりで起きているDV」
 ■とき…3月19日(土)午後1時30分～3時30分

■ところ…岩出市総合保健福祉センター視聴覚室

■定員…各講座30人程度
 ■申し込み…はがきに①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤受講を希望する講座名(複数可)、⑥一時保育希望の場合はご自身の氏名と生年月日を明記して、郵送かファックスで申し込みください。郵送の場合は、「郵便事業会社岩出支店止(郵便番号・住所記載不要) ウィメンズスペース*花」あて。ファックス番号は、073・461・4004です。

※一時保育は、2歳未満で、先着5人です。
 ■申し込み締め切り…各講座実施日の1週間前まで
 【申し込み・問い合わせ】ウィメンズスペース*花(Tel 080・3790・2533 平日午後5時～9時)

2010 ふれあいコンサート

増田太郎 人権講演ライブ



できないことより、できることに目を向けていきたい…
 5歳よりヴァイオリンを始め、20歳で視力を失うが、「ヴァイオリンを弾きながら歌う」という独自のスタイルで音楽活動を展開。「目が見えたら」なんて考えるのはナンセンス…「これでもかっ!」というほど前向きかつ自然体で語り、演奏します。

■とき…12月19日(日) 午後1時30分開場 / 2時開演

■ところ…貴志川生涯学習センターかがやきホール

※申し込みは不要ですが、定員になれば入場できないことがあります。

【問い合わせ】生涯学習課(Tel 64・9163 貴志川分庁舎)



●●催し

住宅相談会

専門スタッフ(建築士)が、住宅に関する悩みや相談に無料で応じます。
 ■とき…12月19日(日)午後1時30分～5時ごろ
 ■ところ…打田生涯学習センター
 【お問い合わせ】都市計画課(Tel 66・1100 桃山)

分庁舎)

きしべの里イルミネーション

■とき…12月5日(日)～1月15日(土) 点灯時間は、午後5時～10時
 ■ところ…諸井橋下きしべの里公園
 ※12月5日(日)に、ステージイベントと花火を開催する予定です。
 【問い合わせ】紀の川市商工会貴志川支部(Tel 64・4181)

第19回 こかわこどもまつり

■とき…12月4日(土)午前10時～午後4時
 ■ところ…粉河ふるさとセンター
 ■内容
 ①クラフト体験(有料 午前の部、午後の部)
 ②料理体験(有料)うどんとロールサンド
 ③よみきかせ・紙芝居(無料)
 ④親子ふれあい映画会「サーフズ・アップ」
 開場午後2時 / 上映2時30分
 ※入場は無料ですが、入場整理券が必要です。各種体験の前売り券発売中。親子ふれあい映画の入場整理券も配布しています。(配布は、家族分に限りです)
 【申し込み・問い合わせ】粉河ふるさとセンター(Tel 73・3312 第4日曜日・祝日の月曜日休館)



写真で見る・知る 11/20 Sat・21 Sun

平成22年度紀の川市 産業まつり in 貴志川体育館ほか



困ったときの相談

県民相談・交通事故相談などは「県民の友」
を見てください。また、社会福祉協議会が
行う心配ごと相談などは「福祉きのかわ」
を見てください。

↓市役所の電話番号案内（8：45～17：30）

■市役所本庁 Tel. 77・2511
税金、住民票、戸籍、印鑑登録、国民健康
保険、国民年金、健康診断、母子手帳、地
域巡回バス、国勢調査、入札など

■粉河分庁舎 Tel. 73・3311
農業、林業、観光、商業など

■水道部事務所 Tel. 74・1181（水道総務課）

■鞆淵出張所 Tel. 79・0001

■那賀分庁舎 Tel. 75・3111
保育所、子育て教室、介護保険、介護予防、
障害者手帳、那賀地区のし尿収集など

■桃山分庁舎 Tel. 66・1100
道路、河川、開発、市営住宅、下水道、地
籍調査など

■貴志川分庁舎 Tel. 64・2525
小・中学校、幼稚園などの教育関係、成人
式、文化財、青少年健全育成、生涯スポーツ、
浄化槽、飼い犬、ごみに関する事など

ごみ（廃棄物対策課Tel. 64・2525）
■粗大ごみの収集依頼 Tel. 64・0530
■打田美化センター Tel. 77・4804
■粉河クリーンセンター Tel. 73・5705
■那賀アメニティセンター Tel. 75・4001
■貴桃クリーンセンター Tel. 67・0022

生涯学習・生涯スポーツ
■生涯学習課 Tel. 64・9163
■生涯スポーツ課 Tel. 64・9164
■打田生涯学習センター Tel. 77・3140
■粉河ふるさとセンター Tel. 73・3312
■那賀総合センター Tel. 75・2221
■桃山会館 Tel. 66・2288
■貴志川生涯学習センター Tel. 64・2273

弁護士相談

■紀の川市弁護士相談
Tel. 77・2511（市民課）
1月5日(水)午後1時30分～
貴志川分庁舎2階会議室
（電話予約が必要 先着5人）
予約受付開始：12月22日(水)午前
9時～

人権相談

○12月15日(水)午後1時～3時
本庁南別館2階相談室
○12月21日(火)午後1時～3時
貴志川分庁舎1階相談室
■紀の川市人権相談
Tel. 77・0855（人権啓発推進
課直通）
法務大臣から委嘱された人権
擁護委員が人権全般についての
相談に応じます。どの会場でも
相談は受けられます。
○12月8日(水)午後1時～3時
那賀総合センター2階会議室
○1月12日(水)午後1時～3時
貴志川保健福祉センター2階
相談室
○2月9日(水)午後1時～3時

女性

■女性相談
Tel. 073・4355246
（県男女共生社会推進セン
ター）
○面接相談は、月～土曜日午前
9時～午後5時30分（電話予約
必要）
○電話相談は午後8時30分まで
■女性に対する暴力の相談
Tel. 073・4450793（県子
ども・女性・障害者相談センター）
○電話相談は、毎日午前9時～
午後9時30分
○面接相談は、平日の午前9時

子ども

■市役所子育て支援課の家庭児
童相談
Tel. 75・5307（那賀分庁舎内）
平日の午前8時45分～午後5時
30分
■子育て支援センターの子育て
に関する相談
Tel. 66・0404（桃山子育て支
援センター）
Tel. 75・2331（那賀子育て支
援センター）
■子ども（18歳未満）に関する
あらゆる相談

Tel. 073・4455312（県子
ども・女性・障害者相談センター）

■子どもと家庭の電話相談
Tel. 073・4471152

平日の午前9時～午後8時／
土、日、祝日午前9時～午後4
時30分

■小児成育医療支援室

Tel. 073・4410826（県立
医科大学小児成育医療支援室）
子どもの発育・発達、子育て
の悩み、学校での問題などの相
談に応じます。
平日の午前9時～午後5時

※休日の小児医療電話相談と、
夜間・休日の病院案内は、7ペー
ジに記載しています。

こころ・からだ

■障害者の相談
Tel. 073・4457314（県子
ども・女性・障害者相談センター）
身体や知的障害のある人に関
する相談に応じます。
○12月8日(水)午後1時～3時
粉河分庁舎3階E会議室
■このとり相談（面接相談）
Tel. 61・0049（岩出保健所）
産婦人科医師が不妊相談に応
じます（要予約）。

■身体・知的・精神障害に関す
る相談と不登校・ひきこもりに
関する相談
Tel. 78・2808（麦の郷 紀の
川・岩出生活支援センター）
平日の午前9時～午後5時

■難病に関する相談
Tel. 77・5161（難病連家族会

きほく）

平日の午前10時～午後4時

■こころの健康相談
Tel. 61・0021（岩出保健所）
精神科医と精神保健福祉相
談員などが相談に応じます。

■精神障害者の相談

Tel. 0737・523221（県
立こころの医療センター内）
毎週火曜日の正午～午後3時
まで、和歌山県精神障害者家族
会が相談に応じます。

■労働者の健康相談

Tel. 0736・422502（伊
都・那賀地域産業保健センター）
産業医が、小規模事業所で働
く人の健康相談を無料で行いま
す（産業保健センターに要予約）。
とき：12月3日(金)午後1時30分

就職

■職業相談 紀の川ワークサロ
ン（ハローワーク和歌山）
Tel. 65・3435
豊富な経験を持つ職業相談員が
相談に応じます。
平日の午前9時～午後5時

■巡回職業相談 12月21日(火)

ハローワークから派遣された
相談員が就職相談に応じます。
井阪文化会館（午前10時30分～
11時30分）／那賀総合センタ
ー（午後1時～2時）／古和田会
館（午後2時30分～3時30分）
【問い合わせ】商工観光課（Tel.
73・3311）

高齢者

■紀の川市地域包括支援セン
ター

Tel. 78・3314 打田
Tel. 73・6060 粉河
Tel. 75・3601 那賀
Tel. 66・3013 桃山
Tel. 64・0331 貴志川
平日の午前8時30分～午後5時
30分
地域包括支援センターは、高齢

消費生活

者の健康の維持、向上や安心で
きる生活のための支援をします。
■紀の川くらしのネットワーク
架空請求やクーリングオフ（契
約の解消）の相談に応じます。
Tel. 73・3468（粉河分庁舎3
階 くらしの窓口）
毎週水曜の午後1時～3時

■消費生活相談員による、消費
者問題の相談

Tel. 73・3468（粉河分庁舎3階）
第2・4水曜の午後1時～4時
○Tel. 073・4331551
（県消費生活センター）
平日の午前9時～午後5時
日曜の午前10時～午後4時も電
話で相談に応じます。

その他

■薬物に関する相談
Tel. 073・4234951
（ドラッグリカバリーライン）
とき：第2・第4金曜日の午後
7時30分～11時

※相談のページの「平日」
とは、祝日を除く月曜日～
金曜日のことです。

病院・警察・消防署の電話番号	
■公立那賀病院	Tel. 77・2019
■那賀休日急患診療所	Tel. 77・6410
■鞆淵診療所	Tel. 79・0009
■岩出警察署	Tel. 63・0110
■〃打田交番	Tel. 63・0110
■〃南中警察官駐在所	Tel. 77・3041
■〃粉河幹部交番	Tel. 73・2054
■〃長田警察官駐在所	Tel. 63・0110
■〃龍門警察官駐在所	Tel. 63・0110
■〃鞆淵警察官駐在所	Tel. 79・0017
■〃那賀交番	Tel. 75・2066
■〃安楽川警察官駐在所	Tel. 66・0012
■〃調月警察官駐在所	Tel. 66・0629
■〃貴志川交番	Tel. 63・0110
■那賀消防組合本部	Tel. 61・0119
■岩出保健所	Tel. 63・0100



農耕車で公道を走行する前に！

農耕作業用自動車(トラクターや耕運機など)で公道を走行するには、乗車設備・方向指示器・ストップランプなどの法律で定められた装備が必要です。
装備のない状態で走行すると、早朝や夕暮れ時などの暗い道では、一般車のドライバーから発見されにくくなり、非常に危険です。必要な装備を必ず備え付けてください。
【問い合わせ】岩出警察署(Tel.63・0110)

編集後記
▼小学生のときに担任していただいた恩師に、取材先でたまたま出会いました▼もう20年程前になりますが、3学期の終業式の日、その先生からクラスの全員に、「光陰矢の如し」と書かれた自筆の俳句短冊をいただいたのをふと思い出しました▼早いもので、今年ももうあと1か月になりました▼歳月人を待たず。前向きにいろいろな事に取り組んでいきたいと思います (by てつ)



開館時間…打田・桃山図書館は午前9時30分～午後6時まで
粉河・那賀・貴志川図書館は午前9時30分～午後5時30分まで

文化財



わたしのまちの文化財

12月	打田図書館 (Tel. 78・2010)	粉河図書館 (Tel. 73・3312)	那賀図書館 (Tel. 75・3111)	桃山図書館 (Tel. 66・9678)	貴志川図書館 (Tel. 64・4614)
5(日)	☺	☺	☺	☺	☺
6(月)	☹	☹	☹	☹	☹
7(火)	☺	☹	☹	☹	☹
8(水)	☺	☺	☺	☺	☺
9(木)	☺	☺	☺	☺	☺
10(金)	☺	☺	☺	☺	☺
11(土)	☺	☺	☺	☺	☺
12(日)	☺	☺	☺	☺	☺
13(月)	☹	☹	☹	☹	☹
14(火)	☺	☹	☹	☹	☹
15(水)	☺	☺	☺	☺	☺
16(木)	☺	☺	☺	☺	☺
17(金)	☺	☺	☺	☺	☺
18(土)	☺	☺	☺	☺	☺
19(日)	☺	☺	☺	☺	☺
20(月)	☹	☹	☹	☹	☹
21(火)	☺	☹	☹	☹	☹
22(水)	☺	☺	☺	☺	☺
23(木)	☺	☹	☹	☹	☹
24(金)	☺	☺	☺	☺	☺
25(土)	☺	☺	☺	☺	☺
26(日)	☺	☹	☺	☺	☺
27(月)	☹	☹	☹	☹	☹
28(火)	☹	☹	☹	☹	☹
29(水)	☹	☹	☹	☹	☹
30(木)	☹	☹	☹	☹	☹
31(金)	☹	☹	☹	☹	☹
1月	☹	☹	☹	☹	☹
1(土)	☹	☹	☹	☹	☹
2(日)	☹	☹	☹	☹	☹
3(月)	☹	☹	☹	☹	☹
4(火)	☹	☹	☹	☹	☹

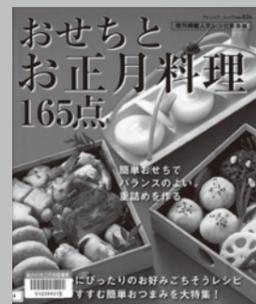
☺=開館 ☹=休館

今年も何かとあわただしい季節となりました。この時期、家庭行事も目白押しです。そこで今月は、クリスマス、おせち料理のヒントとなる本を紹介しします。 著者名/出版社名/所蔵図書館名

■『クリスマス・正月の工作図鑑』

岩藤しおい/いかだ社/打田・貴志川・粉河・桃山図書館

木の実や、落ち葉など身近な素材で作るクリスマスと正月のかざりを紹介。



■『おせちとお正月料理 165点』

ブティック社/打田図書館

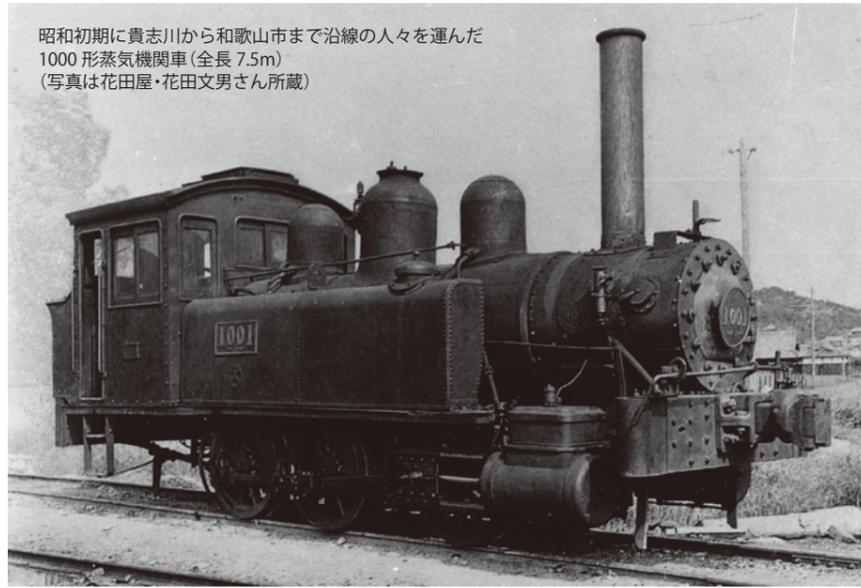
簡単おせち、伝統のおせちから、和洋中韓いろいろのごちそう料理、お酒に合う簡単おつまみ、お祝いデザートまで、お正月料理のレシピを紹介。

■新しくいった本 図書名/著者名/出版社名/所蔵図書館名

- ひろった・あつめたばかりのドングリ図鑑/盛口満/岩崎書店/粉河
- 百歳は次のスタートライン/日野原重明/光文社/桃山
- 本を読むってけっこういいかも/香山リカ/七つ森書館/貴志川
- もしもし下北沢/よしもとばなな/毎日新聞社/那賀
- 夢を見るために毎朝僕は目覚めるのです/村上春樹/文藝春秋/打田

■読み聞かせの予定

打田図書館	12月12日(日) AM 10:30～	おはなしのくに (こども向け)
	12月17日(金) AM 9:45～	おはなしのくに (赤ちゃん向け)
	12月26日(日) PM 2:00～	おはなしラッパ (こども向け)
粉河図書館	12月18日(土) PM 1:30～	よみかかせのかい
那賀図書館	12月25日(土) AM 10:00～	おはなしれっしゃ
桃山図書館	12月15日(水) PM 3:30～	こどもみらい号
	12月17日(金) PM 2:00～	赤ちゃんみらい号
貴志川図書館	12月5日(日) AM 10:00～	おはなしのへや



昭和初期に貴志川から和歌山市まで沿線の人々を運んだ
1000形蒸気機関車(全長7.5m)
(写真は花田屋・花田文男さん所蔵)

和歌山電鐵貴志川線の今と昔

わたしのまちの文化財その⑨ 貴志川線

昭和5年2月に大橋駅(和歌山市田中町)・山東駅(現・伊太祈曽駅)間に貴志川線の前身となる鉄道が開通しました。その名を山東軽便鉄道と言います。人員と物資の輸送のほか、旧官幣大社3社(日前神社、宮、國懸神社、竈山神社)、そして旧官幣中社(伊太祈曽神社)を参拝する目的で敷設されました。当時、貴志川地区の丸柄村の交通手段が「牛車8台、小荷車33台、川船3艘、人力車4台、自転車113台」であったと記録が残されていたように、交通体系の近代化には程遠く、鉄道や道路の整備が渴望されていました。昭和5年、貴志住民の鉄道延伸の願いが叶い、測量が開始されました。翌6年には、会社名を和歌山軽便鉄道と改称、同8年8月18日に伊太祈曽駅～貴志駅間に鉄道が開通しました。時とともに、沿線にも家が建ち、スーパードなどの商店もでき、沿線の人口が増えるにつれ、通勤・通学の手段として欠かせない存在となりました。その後、昭和36年に南海電気株式会社に合併され、経営も成り立つと思われましたが、周辺道路の整備や自動車の普及などにより、利用者の減少が続き、その結果、平成15年には南海貴志川線が抱える累積赤字は70億円にもなり、路線運営継続が危機的状況となりました。そこで立ち上がったのが

沿線住民を中心として発足した「貴志川線の未来をつくる会」でした。その活動と熱意がマスコミで取り上げられ、さらに多くの人々を動かし、ついに旧貴志川町と和歌山市が財政支援へ合意をし、10年間の存続が決定しました。そして、貴志川線を引き継ぐ岡山電気軌道(後に和歌山電鐵を設立)が公募により決定しました。住民の思いを乗せた和歌山電鐵貴志川線の一番列車が発車したのは、平成18年4月1日5時28分でした。和歌山電鐵は経営健全化に努める中で、「たま駅長」「いちご・おもちゃ・たま電車」「檜皮茸の新駅舎」など独自のアイデアを生み出しました。これらは全国的に注目を集め、貴志駅は現在、全国各地からの乗客でにぎわいを見せています。地域住民に愛され、守られてきた貴志川線。長く存続してほしいものです。



■5周年。節目の記念植樹 11/7

市合併と結婚の5周年を祝い、打田生涯学習センターで行われた記念植樹。結婚5周年の夫婦7組が、金木犀と花桃の木を植樹しました。「あっという間の5年でした。今後も、自分たちの住む地域に参加していきたいです。自分たちの町ですからね」と榎山知明さん嘉代さん夫婦。また、「私たちも市と一緒に成長していきたいです。数年後、植樹した木の前で写真を撮り、子どもの成長を見るのも楽しみです」と、宮崎幸也さん尚美さん夫婦は話してくれました。



■もんぜんまち門前町復活をめざして 11/14

粉河ふるさとセンターで行われたフォーラム「門前町復活をめざした地域コミュニティづくり」。講演会で、和歌山大学の足立基浩教授が、ぶらくり丁に活気を取り戻すきっかけ作りのために和生が始めたカフェ「with」の取り組みなどを紹介。その後に行なったパネルディスカッションでは、「若い力と地域との連携が必要」「市内には宝がたくさん眠っている。それを採って磨くことが大切」といった議論が行われ、参加した人たちも熱心に聞いていました。



■遊休農地解消に取り組んでいます

紀の川市農業委員会は、農地の有効利用を目的に、毎年すべての遊休農地の利用状況を調査しています。今回、打田北部地区担当の高橋さんの調査に同行しました。高橋さんは、「毎年少しずつですが遊休農地は増え続けています。原因は、後継者不足と農産物の低価格による耕作放棄や不効率な営農だと思います。特に山間部が顕著です。この調査を新規就農者の育成に役立てたいと思います」と話してくれました。



■ほとし穂落ハイキングコース 11/3

桃山町黒川郵便局を発着点に、龍門山の頂上まで約4.2kmを歩く「龍門山ハイキング」が行われ、23人の健脚が参加しました。6月に完成した穂落ハイキングコースは、龍門山の南斜面の登山コースです。途中には滝が2か所あり、清々しいせせらぎ、また雄大な山頂からの景観など、様々な景観が訪れる人の目を楽しませてくれます。地元区長の太上さんは、「黒川から粉河までの良いハイキングコースです。ぜひ一度訪れてください」と話していました。



■うれしい門出 11/5

尾崎の「麦の郷 紀の川・岩出生活支援センター」で行われた、障害者を対象としたホームヘルパー養成研修の修了式。知的障害や発達障害のある18人が3か月間の講義日程や施設実習を終え、ホームヘルパー2級の資格を取得しました。

修了式で、「何でも相談できるたくさんの仲間ができた」「講義とか大変だったけど、ヘルパーの資格を取れた。仕事の役に立つのでうれしい」など、みんなの前でひと言ずつ研修の感想を話した受講者たち。みんなで修了できた喜びをかみしめ、3か月間でうんと成長した姿を出席した関係者たちに披露しました。

「今回のヘルパー資格取得という実体験を通して、『障害があるから何もできないというのは偏見。できることの方が多くある』という事を自分たちで感じ取ったのが大きな成長だと思います。目標をひとつクリアした。それが今後の自信にもつながるはずです」と麦の郷の支援員たちは話します。

受講者たちは今後、就職を目指して、ヘルパー資格を生かせる場所で実習をしたり、進学したりする予定です。



龍王



龍門山縁起絵巻その⑨

龍王

真っ暗な中から、何か光るものが見えたと思うと、穴から大きな龍が姿を現わしたのです。龍王は大きな岩へ頭を乗せ、西方の山頂をぐっとにらみつけました。そして、大蜘蛛のいる山頂へ向かったのです。

「粉河町のなりたち」から

いよいよ龍王が出現します。

龍は、鼻が駱駝で角は鹿、体は大蛇という外見を持つ「水神」で、火伏の意味があります。神という位置付けなので、1匹2匹ではなく、仏像などと同じように1躰2躰と数えるそうです。

以前紹介した日本画10門（じゅうもん）の龍魚門で手法が確立されており、10門に従って修行した画家なら一度は通らねばならない過程です。

「龍は信仰上の生物なので、自分なりの信仰心を持ち、心の奥を描くつもりで描いています」と満田さんは話します。

話は逸れますが、龍は、地上界と天上界を行き来するといわれています。降りてくる龍は降龍といい、右手に神通力を象徴した玉を持って秋分の日に降りてきて、厳しい冬の地上界を守ります。

しかし地上界を守るうちに、神通力がだんだんと減ってしまうため、春分の日には昇龍となって天上界に昇って修行し、再び神通力を持って秋分の日に降りてくるそうです。

今回、絵巻に登場する龍は、龍の守るという姿勢、つまり守護神を表現したもので、昇り降りする龍ではないそうです。

満田さんは、襖絵なども含めると、今までに数え切れないぐらい龍の絵を描いてきました。その中には巨大な天井画も4作品含まれています。

その天井画のエピソードはまた次回に。



満田さんが描いた龍の天井画（生駒山・龍眼寺）